

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫昭和五十七年度彙報
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	1983
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.20 (1983.) ,p.475- 479
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000020-0475

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学
附属研究所 斯道文庫昭和五十七年度彙報

人 事

○ 文庫長・主事

五十七年三月末日を以て教授兼文庫長阿部隆一君が定年退職し、後任文庫長に本文庫教授松本隆信君が四月一日付を以て就任した。文庫主事は本文庫教授平沢五郎君が留任した。又、五十七年九月末日にて文庫長任期満了し、現文庫長松本隆信君を十月一日付にて再任した。現主事平沢五郎君留任。

名誉教授・顧問

五十七年四月一日付を以て阿部隆一君は大学名誉教授に就任され、同時に文庫顧問を委嘱した。

○ 委員

文庫委員島崎隆夫君・同委員清水潤三君の定年退職に伴い、後任委員に経済学部教授田中明君・文学部教授村山光一君、又、三田情報センター所長高鳥正夫

君の退任に伴い、後任委員に同所長大江晁君を新たに委嘱した。

○ 事務職員

五十七年四月一日付を以て菅沼フサ子君が事務嘱託に任命された。

○ 研究嘱託

五十七年四月一日付並びに六月一日付を以て、研究嘱託、白石克・林望・川上新一郎両三君の委嘱期間を更新した。

文庫委員会

五十七年六月四日、於研究室B会議室。五十六年度研究事業報告、五十七年度研究事業計画につき審議。五十四、五十六年度文庫賛助員会決算報告、承認。三田情報センター所長大鳥正夫君の退任に伴う後任委員に同所長大江晁君を委嘱。前文庫長阿部隆一君定年退職につき、同君の文庫顧問の委嘱を諮り承認。研究嘱託、白石克・林望・川上新一郎両

三君の委嘱期間五十七年度より五十八年度迄二ケ年の更新につき審議、承認。

五十七年九月二十四日、於研究室一階A会議室。文庫長松本隆信君の任期満了に伴う後任文庫長の推薦を議し、同君の重任を承認。又文庫主事平沢五郎君の留任を承認。五十八年度「斯道文庫講座I」の非常勤講師委嘱につき審議、本年度に続き名誉教授阿部隆一君に委嘱を承認。文庫委員より文庫重要事項の採決に関する定足数の件、主事任期等につき斯道文庫規定の再検討の要請、同規定の全般的検討を諮るべく了承。

五十八年二月二十八日、於斯道文庫共同研究室。文庫員授業担当、塾外出講につき審議、承認。研究嘱託、牧野和夫・金文京両君の委嘱期間、五十八年度より五十九年度迄の二ケ年の更新につき審議、承認。神田寺明治仏教史編纂所蔵書

寄託受入につき審議、承認。

研究調査

前年度に続き、左の研究課題を中心として、調査研究と副本作製を進めた。

一、国書の部

- (1) 平安時代和歌・物語の研究
- (2) 中世物語の研究
- (3) 橘守部稿本の研究
- (4) 聖徳太子伝記類の研究

二、漢籍の部

- (1) 旧鈔本・宋元版の研究
- (2) 日本漢学の研究

特に本年度に於ける各文庫員・研究嘱託の研究調査題目は次の通りである。

太田次男

- 一、白氏文集の調査研究
- 一、仏書の調査研究
 - (イ) 高野雑筆集諸本の調査
 - (ロ) 三教指帰注釈書の調査
- 松本隆信
- 一、中世物語類の調査研究
 - (イ) 室町時代物語類諸本解題目録作製
 - (ロ) 「室町時代物語大成」の編纂
- 一、聖徳太子伝記類の研究(牧野共同)

平沢五郎

- 一、橘守部著作類の研究
- 一、平安朝の和歌並に物語の研究
 - (イ) 勅撰和歌集諸本の研究(川上共同)
 - (ロ) 散木棄歌集諸本並にその古註釈書の調査研究
- 一、室町以前成立の古典註釈書の研究

尾崎 康

- 一、漢籍総目録編纂のための書誌調査
- 史部正史類(共同)
- 一、正史宋元版の研究

大沼晴暉

- 一、日本近世学術文芸史の研究―四書孝経類・本草・博物学書類

白石 克

- 一、寺社略縁起類の調査
- 一、慶應義塾図書館所蔵「地図類」の整理
- 一、浄土教版類の調査

山城喜憲

- 一、漢籍総目録編纂のための書誌調査
- 史部正史類(共同)・子部儒家類

林 望

- 一、浮世草子類の書誌調査

- 一、「歌行詩諺解」版本の研究(神鷹徳治君と共同)
- 一、「本朝文粹」本文の校勘(共同)

川上新一郎

- 一、勅撰和歌集諸本の研究(共同)
- 一、中古中世の歌学書・歌集の調査
- 一、聖徳太子伝記類の研究(共同)
- 一、平家物語の研究

牧野和夫

- 一、日本に現存する中国戯曲書の調査

小見山春生

- 一、唐人別集の明清刊本・和刻本並に朝鮮刊本の書誌調査

名誉教授阿部隆一君を代表者とし、本文庫員並に他機関研究者の協力を得た

「漢籍総目録編纂実施計画の立案」に対し、五月一日付を以て、二〇〇万円のトヨタ財団昭和五十七年度フォーラム助成金が交付された。委嘱せる委員は次の如くである。

- 阿部隆一・松本隆信・平沢五郎・尾崎康・大沼晴暉・岩倉規夫・和泉新・榎一雄・金子和正・戸川芳郎

○文庫員・研究嘱託の主要な研究成果

太田次男

東寺観智院旧蔵 三教指帰〔注〕文安写本について

〔成田山仏教研究所紀要〕第七号・昭和五十七年十二月

松本隆信

増訂室町時代物語類現存本簡明目録〔御伽草子の世界〕三省堂・昭和五十七年八月

室町時代物語大成第十一（角川書店・昭和五十八年二月）

中世における本地物の研究(七)〔斯道文庫論集〕第十九輯・昭和五十八年三月

橘守部撰述現存諸稿本とその成立に就いて(二)〔斯道文庫論集〕第十九輯

尾崎 康

平沢五郎

北京図書館蔵 通典善本について〔稲・舟・祭―松本信広先生追悼論文集〕六興出版・昭和五十七年九月

宋元刊南北史・七史および隋書について(上)〔斯道文庫論集〕第十九輯

大沼晴暉

江^刊代^行邦人撰述学庸注釈書類簡明目録〔斯道文庫論集〕第十九輯

汲古閣本十七史について〔斯道文庫論集〕第十九輯

山城喜憲

田村魚菜文庫(旧称石泰文庫)展解説目録(慶應義塾大学情報センター・昭和五十七年五月)

白石 克

既見「寺社略縁起類」目録稿へ江戸期刊小冊子〔斯道文庫論集〕第十九輯

林 望

「わらひ草のさうし」の研究(2)〔ビブリア〕七十八号・昭和五十七年四月

同(3)〔同七十九号・同年十月〕

八文字屋刊行浮世草子書誌解題稿(1)〔斯道文庫論集〕第十九輯

「文占」翻刻と解題〔東横国文学〕第十五号・昭和五十八年三月

川上新一郎

『和歌初学抄』伝本考〔斯道文庫論集〕第十九輯

牧野和夫

孔子の頭の凹み具合と五(六)調子等を素材にした二、三の問題〔東横国文学〕第十五号)

漢字文化圏の訓読現象を考える〔国語通信〕二五〇号・昭和五十七年十一月)

金 文京

『元刊雜劇三十種』序説〔「未名」三十三号・昭和五十八年一月〕

調査出張

五十七年四月十八日―二十二日 仙台市同市立博物館 出張者 平沢五郎(石川俊一郎帯同)

同五月二十四日―二十六日 京都市大谷大学高橋正隆氏研究室 出張者 太田次男

同五月三十一日―六月二日 名古屋市藤園堂・天理市天理図書館・京都市京都大学文学部 出張者 林望

同六月十五日 西尾市同市立図書館岩瀬文庫 出張者 林望

同八月二十日・二十一日 京都市醍醐寺三宝院 出張者 太田次男

同九月八日―十六日 河内長野市金剛

- 寺・天理市天理図書館・京都市龍谷大
学図書館 出張者 牧野和夫
同九月十七日・十八日 京都市龍谷大
学図書館・京都府立総合資料館 出張者
白石克
同十一月二十四日―二十七日 筑波大
学附属図書館・土浦市立図書館 出張者
大沼晴暉
同十一月三十日―十二月三日 京都市龍
谷大学図書館・天理市天理図書館 出
張者 川上新一郎
同十二月十五日・十六日 河内長野市金
剛寺・天理市天理図書館 出張者 松
本隆信
同十二月十二日―十七日 大阪市大阪府
立図書館・岸和田市大阪府立岸和田高
等学校・河内長野市金剛寺・豊中市大
阪大学附属図書館・京都市京都大学附
属図書館 出張者 大沼晴暉
同十二月十五日―十八日 京都市龍谷大
学図書館・大谷大学図書館 出張者
白石克
五十八年二月二十二日・二十八日・三月
一日 名古屋山真福寺宝生院
出張者 林望
同三月一日―五日 和歌山県伊都郡高野
町高野山靈宝館・京都市京都大学附属
図書館・人文科学研究所 出張者 太
田次男
同三月七日―十一日 京都市京都大学人
文学部研究所・天理市天理図書館 出
張者 山城喜憲
同三月十日―十七日 天理市天理図書館
出張者 林望
同三月九日―十八日 福井県小浜市同市
立図書館・福井県立若狭高等学校・同
県大飯町山口久三氏・金沢市金沢大学
附属図書館・金沢市立図書館 出張者
大沼晴暉 井上善一
同二月二十六日―三月二十二日 中国台
湾台北市国立中央図書館・故宫博物院
出張者 尾崎康
同三月二十日―二十三日 名古屋市真福
寺宝生院 出張者 牧野和夫
同三月二十七日―三十一日 京都市種智
院大学 出張者 太田次男
同三月二十八日―四月一日 高山市同市
立郷土館 出張者 松本隆信
同三月二十八日―四月二日 京都市京都
大学人文科学研究所・天理市天理圖書
館・伊勢市神宮文庫 出張者 尾崎康
同三月二十七日―四月三日 今治市河野
信一記念文化館 出張者 平沢五郎
同三月二十八日―四月四日 京都市京都
大学人文科学研究所・同大学文学部・
同大学教養部図書館・大阪市滋賀大学
附属図書館教育学部分館・大阪市大阪
府立中之島図書館・豊中市大阪大学附
属図書館 出張者 山城喜憲 小見山
春生
同三月三十日―四月八日 岡山市同市立
図書館・高知市高知県立図書館・高知
市民図書館・徳島市徳島県立図書館・
徳島大学附属図書館 出張者 大沼晴
暉（石神秀美帯同）
斯道文庫講座
五十七年度講座題目
和漢書目録著録の実修 阿部隆一
漢籍古鈔本の校訂について 太田次男
聖徳太子伝諸本の研究 松本隆信
勅撰和歌集諸本の検討と整理 平沢五郎
宋・元代における史書の刊刻 尾崎康

図 書

五十七年度図書増加数

七〇六冊

内寄贈書

一七〇冊

五十七年度三月末現在累計蔵書数

九六、五〇五冊

他に寄託図書

約三三、〇〇〇冊

五十七年度逐次刊行物増加

十三種

本年度の主な寄贈者（定期刊行物を除く）の芳名を左に録して、厚く感謝の意を表する。

- 後藤守一殿 小谷恵造殿 宮田正彦殿
- 坂口筑母殿 竹田龍児殿 朝鮮民主主義人民共和国国立中央図書館殿 同人
- 民大学習堂殿 中華民国国立中央図書館殿 大韓民国国会図書館殿 麻生セメント株式会社殿 広島大学附属図書館殿 神宮文庫殿 金沢文庫殿 皇学館大学附属図書館殿 国文学研究資料館殿 国立公文書館内閣文庫殿 国立国会図書館殿 汲古書院殿 名古屋大学附属図書館殿 名古屋市蓬左文庫殿 奈良国立博物館殿 静嘉堂文庫殿 玉川大学図書館殿 天理図書館殿 東京大学東洋文化研究所殿

文献複写

本年度も公私の図書館・文庫所蔵本について、マイクロフィルム等による副本の作製を行った。

五十七年度三月末現在累計

百呎ネガフィルム 八三六リール

同 ポジフィルム 九九六リール

以上の複写は本文庫の研究事業計画に賛意を表され、貴重な御所蔵本の撮影を許可された所蔵者各位の御厚意によるもので、その主な芳名を録して、厚く感謝の意を表する。

- 小浜市立図書館殿 金沢市立図書館殿 京都市醍醐寺殿 京都大学文学部殿 宮内庁書陵部殿 高知県立図書館殿 高知市民図書館殿 国文学研究資料館殿 国立国会図書館殿 仙台市博物館殿 静嘉堂文庫殿 尊経閣文庫殿 大正大学附属図書館殿 天理図書館殿 東京大学総合図書館殿 徳島県立図書館殿 内閣文庫殿 福井県立若狭高等学校殿 同県大飯町山口久三殿 無窮会図書館殿 立正大学附属図書館殿 龍谷大学図書館殿 早稲田大学図書館

殿

文庫移転

五十七年十月九日、本文庫拡張改修工事を終了し、仮移転先三田研究室一階より旧図書館四階第二・第三書庫棟に本移転を完了した。

計 報

○元斯道文庫長、大学名誉教授松本芳夫君は五十七年十二月八日死去された。享年八十九歳。昭和三十五年十二月より同三十九年三月三十一日まで本文庫長を兼任された。

○元斯道文庫長、大学名誉教授阿部隆一君は五十八年一月二十二日死去された。享年六十五歳。同君は本文庫創立昭和三十一年十二月一日より主事、助教授、教授を歴任され、五十三年十月一日より五十六年三月三十一日まで本文庫長の任にあたられた。